

生徒指導だより

ゆたかな心 じょうぶな体 あふれる知性
平成31年1月23日 第15号
土浦市立土浦第六中学校 生徒指導部

- ☆ 1月の生活目標 : 時間を守って生活しよう ~5分前入室, 2分前着席~
○ 1月の完全下校時刻: 17:00

床の光は, 心の光

みなさん, 3学期に入って日々の清掃活動はどうでしょうか。毎日, 一生懸命に取り組むことができていますか?

新しい校舎も1年以上が経ち, ところどころ汚れが目立ってきたように感じます。身の回りの汚れを取りのぞき、整然とした状況を作り上げることは、自分の心を安定させ、ものごとに集中できる状態をつくることにもつながっていきます。

学校を磨くために、自分の心を磨くために、ぜひ3学期は清掃活動にも力を入れてほしいと思います。以下の4つのポイントを意識して、実践してみてください。

清掃活動の極意

一、黙々と

はくことに集中, ふくことに集中。口より体を動かすべし。
毎日続けることで自然と集中力が養われる。



一、すみずみまで

壁ぎわ, 手洗い場のすみなど, 目立たないところにゴミはたまる。
それに気づくことで, 注意力や丁寧さが養われる。

一、ピカピカに

人間の心はそう簡単に磨けるものではない。
心を磨くには、とりあえず目の前に見える物を磨ききれいにすることである。
人間はいつも見ているものに、心も似てくる。

一、時間いっぱい

分担場所をよりきれいにするために, できることを考えながら時間いっぱい清掃を行うことで, 自立心が身につく。
友だちの清掃の手伝いができれば, 優しさが身につく。

足元のゴミひとつ拾えぬほどの人間に、
何ができるでしょうか。

(イエローハット社長 鍵山秀三郎の言葉)